

ぐんま介護人材育成宣言取組結果報告書

【基本情報】

法人名	フリガナ シャカイフクシホウジンホウチカイ	法人所在地  桐生市広沢町6-307-3
	社会福祉法人 邦知会	

【取組後の感想】

(任意記載)
--------

【取組結果】

<宣言>	
ぐんま介護人材育成制度実施要綱第5条の規定に基づき、私たちは、職員一人ひとりがやりがいを持って働き続けられる魅力ある職場づくりの取組を以下のとおり行い、それを積極的に公表することを宣言します。	
取組期間	平成30年 6月 1日 ~ 令和元年 5月 31日

大項目	小項目	具体的取組				
		自己評価	取組前の状況 (取組を宣言した項目・宣言時に取組を公表した項目)	宣言時の目標	自己評価	取組結果
情報共有・コミュニケーションに関する事	理念・ビジョン・方針に関する事	○	法人理念、法人行動スローガン、施設理念を定め、毎月確認する機会を設け周知している。年度当初の部署会議で職員に、年度の方針を説明している。	→	→	
	年度事業計画と目標に関する事			→	→	
	記録・報告、ミーティング等に関する事			→	→	
	法人・事業所を取り巻く環境や今後の課題に関する事	○	4月、10月、1月、3月に法人各部署リーダーが参加する法人全体会議を開催し、運営方針や取組む課題を共有し、各部署の事業展開を行っている。	→	→	
	現場からのアイデアや意見・提案に関する事			→	→	
	その他(上記以外・自由記載)			→	→	

大項目	小項目	具体的取組					
		自己評価	取組前の状況 (取組を宣言した項目・宣言時に取組を公表した項目)	宣言時の目標	自己評価	取組結果	
労務管理・職場環境に関する事	ワークライフバランス(仕事と暮らしの両立)に関する事	○	3年の育児休暇や妊娠時の勤務配慮等がある。毎月の計画的有給休暇付与があり、学校行事等への参加もできるだけ配慮している。	→	→		
	人員配置に関する事			→	→		
	勤務時間や業務内容に関する事	○	各シフトでの業務内容の整理を進め、概ね定時退勤ができているが、行事や会議等での時間外勤務があり、更に業務内容の整理を進める必要がある。	→	→	達成	各部会議で、勤務シフトの整理をした。あわせて、夕方の勤務時間にパート職員等を配置し、業務の分散化を図り、負担軽減をすることができた。
	福利厚生等、労働環境に関する事	○	計画的に有給休暇やリフレッシュ休暇の取得を進めている。慶弔休暇、結婚休暇、配偶者の出産休暇等の特別休暇がある。社保・退職共済制度への加入、再雇用制度、健康診断やインフルエンザの予防接種を行っている。	→	→		
	健康管理に関する事			→	→		
	その他(上記以外・自由記載)			→	→		
評価・報酬に関する事	仕事の役割や責任の範囲等に関する事			→	→		
	個々の職員の役割や目標に関する事	○	半年毎にリーダーによる面接を行い、個々の目標設定や業務役割について話し合い、自己評価表を作成している。	→	→		
	能力評価・面接等に関する事			→	→		
	能力評価に基づく処遇改善に関する事	○	自己評価に基づき、リーダー面接及び施設長面接を行い、目標の達成度、業務課題等の確認を行っており、評価により賞与支給率を上げているが、評価項目をより現状に合わせた内容に見直しを進める時期になっている。	→	→	一部達成	管理職層で、専門家派遣の支援を受けて、評価内容を再考し、新たな評価基準を構築することができたが、新基準をもとに評価を開始するに至らなかった。
	賃金の決め方や昇給に関する事			→	→		
	その他(上記以外・自由記載)			→	→		

大項目	小項目	具体的取組				
		自己評価	取組前の状況 (取組を宣言した項目・宣言時に取組を公表した項目)	宣言時の目標	自己評価	取組結果
人材育成に関すること	職員の資質向上のための研修方針や研修実施に関すること					
	職員の資質向上のための外部講習会や資格取得等の支援に関すること					
	新人職員の教育体制に関すること					
	管理職層やリーダー層の教育に関すること	○	ユニットリーダー研修、認知症研修、実習指導者研修等に全リーダーを計画的に参加させている。			
	将来のキャリアに対する支援に関すること	○	昇給、昇格等の経験年数基準を示している。毎年の面接において将来への希望を確認している。			
	その他(上記以外・自由記載)					
法人・事業所の風土に関すること	挨拶や声かけなどの組織風土に関すること					
	自由に意見を言える組織風土に関すること					
	新しいアイデアや難しい課題に対する組織風土に関すること					
	向上心を持つ職員を育てる組織風土に関すること	○	理念である、寄り添う介護を目指し、個別ケアを行うために施設の改修やユニット・グループでの支援体制の構築等を通じ、ケアの質を意識する風土がある。			
	自主性を尊重し、支援する組織風土に関すること					
	その他(上記以外・自由記載)					
その他(上記以外・自由記載)						

【自己評価】取組前:「CHECK&DO25」による自己チェックの点数に基づくもの  
取組後:「達成」、「一部達成」、「未達成」のいずれかを記入